



畿央大学R棟(食堂棟)増築



畿央大学P棟(理学療法棟)新築



アクティブラーニングルーム



ニューロリハビリテーション研究センター
オープンラボ



識央大学 教育学部
現代教育学科 2 回生

卯城 拓人さん

副学長 皆さんが参加されたプログラムとその内容を教えていただけますか。

卯城 昨年8月15日から9月16日までイギリスでの短期語学留学に参加しました。最初の3週間はレスターという町に滞在し、デモントフォート大学で3週間、英語の勉強をしました。その後1週間は、ロンドンで自由時間を楽しみました。

脇田 私も卯城くんと同じ時期に、イギリスに短期語学留学に行かせていただきました。

藤井 私はアシスタントティーチャープログラムに参加し、今年3月に約3週間、アメリカのロサンゼルス州ロミータの小学校で、2年生クラスのアシスタントティーチャーとして海外インターンシップを経験しました。

副学長 皆さんが海外に行こうと思ったきっかけは何だったのですか？

卯城 私は、英語教諭をめざしていて「将来、中学・高校の英語教諭になるのなら、海外経験は絶対に必要だ」と、教育学部の深田先生とムース先生に勧められたからです。初めての海外で1カ月も滞

海外での経験を子どもたちに伝えたい

学長 冬木学園は、早い時期から国際化に対応した教育を推進してきました。付属幼稚園では、幼児期に英語基礎力を身に付けられる教材を導入し、英語授業を行っています。関西中央高等学校の前身である桜井女子高等学校では、昭和50年代初頭に国際英語学科を設け、生徒がオーストラリアで学ぶプログラムを実施しました。男女共学になってからは台湾へ修学旅行に行くなど、台湾との交流をはかっています。

副学長 識央大学では、2008年から語学短期留学を実施し、海外インターンシップ体制も整えています。

そこで本日は、短期語学留学と海外インターンシップに参加された皆さんにお集まりいただき、「海外で学び得たもの」についてお話しいただきたいと思います。



座談会

海外での学びで得たもの

現在、冬木学園はさまざまなプログラムを設け、グローバル化に対応しています。今回は、識央大学で実施している短期語学留学と海外インターンシップに参加された3名の学生の皆さんに集まっていた、現地での体験、学びについてお話しいただきました。



冬木学園理事長
識央大学学長 冬木 智子

学長 私は「あんな所に行ってみた」と憧れる心は大切だと思っています。「憧れ」とは「りっしんべん」に「わらべ」と書きます。その文字通り、皆さんは、惹きつける力を感じて海外に行かれたのだと思います。外国に行き、皆さんのみずみずしい感性で何を受け取られたのかをお話しいただきたいと思います。



私は記憶というものはとても大切だと考えています。というのも、私は祖母から教わった多くのことを、90年近く経った今でも鮮明に覚えており、それが冬木学園の教育理念にもなっているからです。この座談会も、大勢の学生の中から選ばれた皆さんの記憶の一片に残れば、と思います。

行って初めて知った 海外の文化と教育

副学長 現地での体験で、何が一番印象に残っていますか。

卯城 3週間、大学で簡単な英語の授業を受けたのですが、すべて生徒に問いかける形式かディスカッション形式だったことが印象的でした。授業では、先生がすぐに答えを言うことはほとん

在するのは長いと思いましたが、「海外経験があれば将来、生徒に言語としての英語だけでなく文化もきちんと伝えることができるし、それが本当の意味で英語を教えることになる」と考え、参加を決めました。

脇田 私は、教授から「2回生の夏休みは、大学生活で一番長い休みだから有意義に過ごした方がいい」と言われたことがきっかけです。そこで一度、海外に行きたいと調べていろいろと調べ、識央大学のイギリス短期語学留学プランに興味を持ちました。大学からの補助もあって1カ月のプランにしては安いと思いましたし、親も「先生と一緒になら安心」と言ってくれたので参加することができました。

藤井 昨年1年間、真美ヶ丘第一小学校でインターンシップを経験し、外国の教育について小学生に伝えたいと思ったことがきっかけです。小学生にとって、外国といえばアメリカ。子どもたちには、私が実際に見聞きし、体験したアメリカを自分の言葉で伝えたいと思ったのです。もちろん、アメリカの小学校の教育や授業のやり方にも興味がありました。

どなく、問題に対して先生と学生で考えて話し合っ、正解を導いていくケースが多かったですね。日本とは違う教育の方法だと感じました。

脇田 初めての飛行機、初めての海外だったので、何もかもが刺激的了でしたが、白人に混じって中国人や、前身黒服に身を包み、目しか出していない女性など、さまざまな人種が入り混じっているのは印象的でした。また、路上で寝ている人も見かけ、日本とは違った貧富の差があることを知り、自分の視野が狭かったことを実感しました。

現地で、初めて外国の食べ物を食べたことも印象に残っています。「イギリスの食べ物はいくくない」と聞いていたので覚悟をしていたのですが、レストランやホームステイ先でいただいた料理はとてもおいしかったです。驚いたのは、食事の飲み物が、お茶ではなくジュースが主流だということ。夕食の時も、食卓にはジュースが並んでいました。ミネラルウォーターを飲む習慣もないようで、水ではなく無糖の炭酸水が売られていましたね。

もちろん、アフターヌーンティーはイギリスの伝統文化のひとつなので、紅茶の専門店があります。ロンドンでは、300年以上続く老舗であり、150年にわたって王室御用達の店でもある紅茶専門店『FORTNUM & MASON』に行きました。その店で、イギリス人は日常的にアフターヌーンティーを楽しんでいるわけではないと知りました。

藤井 アメリカの小学校は、親が積極的に教育に参加しているという印象を受けました。家庭科や音楽を教えている人が全員、生徒の親だと知った時は驚

きました。また、お子さんを送つてくると、ほとんどの親がそのまま授業を見てから帰るんです。水曜日の全校集会や年に数回行われる表彰式を見たり、表彰されるお子さんの写真を撮る親もたくさんいました。親が自分の子どもの誕生日に、クラスのみんなにドーナツと水を配る姿も印象に残っています。

副学長 アメリカは治安の問題で、親が送迎するのが原則になっています。私も家族でサンフランシスコの近郊に住んでいたことがあり、その時は、妻が娘の送り迎えをしていました。学校内に入ることはありませんでしたがイベントは結構盛んで、親もよく参加していましたね。

言葉の壁を乗り越えて

副学長 皆さんは初めての海外というところで、最初のうちは英語でのコミュニケーションに苦労されたことと思います。皆さんは、コミュニケーションの課題をどのようにして克服されましたか？

藤井 私は「なんでも積極的にやろう」という思いで行きました。小学校に在間は、担当クラスの副担任の先生に「何かすることありますか？」と自分から話



畿央大学 教育学部
現代教育学科 3回生
藤井 愛彩さん

しかけることを心がけていたの
で、コミュニケーションが取れ
なくて困ったことは、それほど
なかったと思います。

ただ、子どもとの会話は難し
かったですね。彼らは早口で話
すので、何を言っているのか分
からないんです。最初は笑顔で
やり過ごしていましたが、子ども
たちも「あの人は英語が分からない
」と気付く、私が理解するまで何度も話
してくれました。

卯城 現地の大学での授業は英語で進め
られたので、最初のうちは私も他の学
生も緊張しており、発言が少なかった
んです。でも、付き添いの深田先生に「た
めらわずに、どんどん聞いていきなさい
」と背中を押されてからは、発言でき
るようになりました。また、学生同士
で英語で話し合ううちに、どのように
伝えればいいのかも分かってきました。

大学の授業がない週末は街中に出て、
現地の人たちと話をしました。それぞ
れ出身地が異なり、日本の方言のよう
に地域ごとに話し方や発音が少しずつ
違うので、最初のうちは戸惑いました
ね。大学の先生もそれぞれ話し方が違
うので、慣れるまで聞き取ることがで
きませんでした。でも、こちらから問
いかけるなど、積極的にコミュニケー
ションを図るうちに、ある日突然、はっ
きりと聞き取れるようになったんです。
一人ひとりの特徴を知ること、その
人の口調に慣れるのかな、と思いました。

副学長 それぞれ話し方が違うのは当然
り前ですね。相手にとっても、あなた
たちの話し方は一人ひとり違いますか
ら、何を言っているのか分からなかつ
たかもしれませんね。



冬木学園副理事長
畿央大学副学長
冬木 正彦

脇田 英語は高校の時に勉強したきりで
留学のために特別に学んだりしないま
ま留学したので、最初は先生の話すス
ピードについていけず、何を言ってい
るのかさっぱり分かりませんでした。
でも、私が単語を並べて話すと、現地
の人はなんとか理解してくれましたね。
もちろん、単語を羅列するだけでは限
界があるので、ホームステイ先の人が
使っている文法や言い回しをそのまま
使って、ほかの人と話すこともありま
した。

副学長 それは重要なことですね。そこ
で話されている言葉を真似するのは一
番いい方法だと思いますよ。

海外から見た日本

副学長 海外の町並み、文化などはいか
がでしたか。

卯城 町全体が石造りで、日本の町並み
との違いを感じました。主要都市のな
かには、景観を維持するために電線を
地面に埋めている地域もありました。

私が滞在したレスターは歴史ある町
で、授業の一環として先生が町案内を
してくれました。伝統、歴史、文化に
触れながら英語を学んだ3週間でした
ね。

副学長 それでは、日本についても聞か
れたのではないですか。

卯城 「イギリスのことを教えるから、日
本のことを教えて」とよく言われました。
気温について聞かれた時は「日本の夏は
30℃を超える」と教えると驚いていまし
たね。イギリスは、夏でもどんより曇っ
ていて雨も多いですから。

副学長 海外の大学と畿央大学との違い
は感じましたか。

卯城 大学の設備はすごかったです。パ
ソコンはたくさん揃っていますし、図
書館も大きく、色々な本が並んでいて
充実していました。キャンパス内では、
日用雑貨から教科書までが売られてい
ることに驚きました。

教室の机はコの字型に並べられてお
り、先生は中央や教室内を回りながら
授業をされていました。室内には大き
なカメラがついていて、映し出された
教科書を見ながら、ディスカッション
をしたこともあります。学生が黒板を
見て勉強するのではなく、ひとつのも
のを共有して学習するスタイルは、と
ても新鮮に感じられました。

藤井 アメリカの小学校も机の配置は先
生によって違いましたね。きちんと決
まりがある日本の教育とは違う自由さ
を感じました。特に、掲示物がすく
かわいいの、日本に帰ってから小学
校に「掲示物を工夫しましょう」と提案
したことがあります。先生には「派手に
すると子どもの気が散る」と言われま
したが…。

副学長 アメリカの教育は新鮮に感じま
すが、実はアメリカでも日本の教育を
見習おうという風潮があるんです。ど
ちらの教育がいいとは言えませんが、
参考にはなりますね。

藤井 それから、アメリカに滞在して
みて、日本は平和だとつくづく感じま
した。電車でハリウッドから帰る途中、「こ
こで降りたら危ない」と感じた地域が
あったんです。そのエリアの道路は舗
装されておらず、家の窓には鉄格子が
ついていました。電車内で物を売る子
どもたちの姿もあり、貧富の差の少な
い日本のよさを再確認することができ
ました。

副学長 米国では、窓に鉄格子がある地
区とそうでない地区がはっきりと分か
れているんです。そうした光景を見る
と、日本は特別だと感じますね。でも、
いつまでもこの平和が続くとは限りま
せんから、その経験は平和を考えるきつ
かけとなりそうですね。

後輩に伝えたいこと、 将来に活かしたいこと

副学長 海外での経験を通して、皆さん
が得たこと、あるいは後輩に伝えたい
ことはありますか？

藤井 日本人は優しいと言われています
が、アメリカ人もとても優しくしたで
す。道が分からなくて尋ねると親切に
教えてくれましたし、連れて行ってく
れる人もいました。アメリカでの体験



畿央大学 健康科学部
健康栄養学科 3回生
脇田 唯可さん

脇田 唯可さん

学長 海外留学をしないと体験できない
ことを聞かせていただき、ありがと
うございました。皆さんの今後は是非、
活かしてください。

畿央大学

ネイティブ教員として



平成26年度より、畿央大学において英語教育の新方針が導入された事により、さらに国際的な活動を促す語学力やモチベーションの向上を期待しております。

実践的な英語力を身につけ、国際的な場面で能動的に交流できる能力を培う事を目的に、今年度から全学部の一回生のシラバスを統一し、コミュニケーションの授業に焦点をおいています。さらに授業外で常時英語学習ができるようにeラーニングを導入し、英語学習の意識向上につながる学習記録、ポートフォリオを義務付けしています。この新しい英語教育の試みの中で、私は、ネイティブ教員として様々なお手伝いをさせて頂いております。

普段外国人と交流する機会が少ない学生にとって、気軽に英語で話しかけられるというのは大変貴重な機会です。多くの学生は、中学校や高等学校で訳読を中心とする英語教育を受け、実践的な英語力を身につける機会が稀なため、英語に対して自信が持てず、苦手意識を持っています。授業者との信頼関係があれば、英語に対して苦手意識を持つ学生でも、授業に積極的に参加すると考え、学生の氏名を早い段階で覚え、授業外でも積極的に学生に声をかけ、親睦を図り信頼関係を築くことを心がけています。

昨今、海外諸国では様々な分野で大活躍し、著名になった日本人が数多くなってきました

畿央大学 教育学部
現代教育 学科 准教授

Randy Muth



が、これから海外で活躍する若者はますます増えてつあり、日本とは異なる人間関係の築き方やその維持方法を理解する事は必須だと感じています。英語コミュニケーション能力を高めることは、言語力のみならず異文化理解を深めるとても重要な一歩となるでしょう。私は、もう一つのネイティブの役割として、日本人同士と異なる接し方、コミュニケーションの取り方や人間関係の築き方の模範となるような心がけております。ほとんどの学生は日本で生まれ育ち、日本の価値観のみによつてものを見る傾向がありますが、私との日常的なやり取りの中で、新しいものの見方や人との接し方などに新しい発見があるかもしれません。私はこの過程においても手助けができるように外国人として良い印象を与え続けられるように頑張りたいと思います。

関西中央高等学校

異文化理解と
国際交流

関西中央高校では、「学ぶ力をのばし、生きる力をみがく」ことを基本に特色ある教育に取り組んでいます。

平成23年度に台湾の建台高級中学(高校生)の本校への訪問を受けたことから、台湾の高校との国際親善交流が始まり、その後3度にわたって続いています。本校の生徒に好評を得ていることから、平成24年度より修学旅行の行先を台湾に変更しました。高校2年生の秋に海外に出向き、台北市内見学や建台高級中学への訪問を通して異文化理解を深めることが目的です。慣れない英語を使った会話で半年ぶりに再会した生徒たちですが、国境を越えた往来により更に友好の絆が深まりました。平成25年度は特別に本校生徒のホームビジット(ホームステイの日帰り版)を受け入れていただき、生徒が台湾高校生のご家庭を訪問しました。言葉がわからないながらも食事会等でおもてなしを受け異国の

るのは初めてのことであり、県と台湾との関係にも大きな国際貢献となりました。

この台湾との交流をきっかけに、本校のスタンダードコースでは、更なる国際感覚を身につけるために「中国語」の学習をスタートしました。

また、3年生の「情報演習」(選択授業)では、海外に赴任中の青年海外協力隊の方と交流すること、国際理解の学習をしています。今年はフィリピンとザンビア、昨年はタイとケニア、



家庭で過ごした経験は、生徒のコミュニケーション能力と国際感覚をすこぶる刺激したようです。修学旅行後の生徒の人間性がひと回り大きく感じられました。

現在、本校と私立建台高級中学との姉妹校提携が進行中です。奈良県の学校が台湾と交流す

それ以前には南アフリカ共和国等と行いました。授業の目的は問題解決学習にあります。様々な地域の状況を知ることと問題を見つけ出し、解決方法を考える一連の流れを学習します。小包的交換やインターネットを使ってインタビュアーやアンケート調査などを行い、交流を深め、「治安状況と安全意識について」「食生活のカロリ―意識の違い」などをテーマに論文にまとめ発表しています。

畿央大学付属幼稚園

特色のある
幼児英語教育

畿央大学付属幼稚園では、専門教育として体育・音楽・茶道・英語について取り組んでいます。

昨今、私立幼稚園のほとんどで英語学習に取り組んでいるのが現状ですが、本園独自の取り組みとして、将来、英語を話すための真の英語基礎力をこの幼児期に身に付けることのできる教材を求めてきました。こうして、たどりついたのが「松香フォニックス」です。

この教材の開発者である松香洋子先生の講演会で直接お話を聞き「これからの日本の幼児英語教育は、これだ!」と思い、昨年よりこの教材を使った英語授業を導入しています。この英語教材では、15歳で英語を自由に話し、英語を

母国語とする人たちと対等に自由に会話し議論ができることをめざします。これは、日本人が今後、世界経済のリーダーとして生き残るには海外に出て活躍する事が重要であり、すなわち英語力が国の発展に直結すると考えているからです。そのために幼児期に英語のシャワーをあびて、英語で話すことに抵抗をなくすことにより、自然に英語力を身に付けていきます。これは冬木学園の教育理念の「知をみがく」に合致します。また、幼児期に英語に触れる事は、言語脳を大きく刺激することになります。この教材で学ぶことで一生英語の発音方法の基礎ができ、中学英語の教科書の70%を読むことができますと言われています。

小学校英語が3年生から段階的に導入されることを先取りして、本園では、継続した英語学習を提供できるように、卒園児には小学校2年生まで課外授業としてこの教材を使って学ぶことができるように体制を整えました。この体制により本園で学んだ英語学習を継続でき、ブランドなく続けることができます。今後も未来に向けて英語を使って世界で活躍できる人材の種を蒔いていきたいと思っています。



アジア理学療法学生協会

碓 美穂

畿央大学 健康科学部
理学療法学科3回生

私は理学療法学科の学生による団体、APTSA-Japan の運営委員をしています。APTSA (Asia Physical Therapy Student Association) とは「アジア理学療法学生協会」の略で、アジア9ヶ国の理学療法学生による学生主体の団体です。年に一度、学生主体の学会を開催しています。

平成25年9月3日から9日に台湾にて、APTSAの学会とアジア・西太平洋理学療法学会が行われました。日本人の参加メンバーは畿央大学だけでなく、神戸大学・名古屋大学・藤田保健衛生大学の学生、院生、教員合わせて21名。現地での参加者は6カ国(日本、台湾、香港、タイ、ミャンマー、インドネシア)から約150名が出席していました。

5日目の朝、私は日本の代表として『訪問リハビリテーション』について英語で発表しました。海外の人の前で発表することは、とてもいい経験となりました。この学会発表のために約1年かけて準備してきたので、本当に成功してよかったです！これからも国を超えていろんな人と交流を深め、視野を広げるためにも、もっと英語を勉強したいと思っています。



海外ボランティア

中野 麻祐子

畿央大学 健康科学部
看護医療学科4回生

2013年10月から3ヶ月間、ベトナムのハノイにある障がい児支援センター(PHUC TUE CENTER)で海外ボランティアをしました。

ボランティアの仲間も、みんなヨーロッパやアメリカ出身だったので約3ヶ月間、日本語を話す機会はゼロに近かったです。その分、毎日英語に触れ、「(下手な英語でも)伝えたい！会話したい！」という強い精神力ができました。

センターの先生は英語が話せたのですが、子どもたちはベトナム語しか話せない

いのでコミュニケーションをとるのにかなり苦労しました。それでも私なりにボディアランゲージを駆使したり、表情やスキンシップ等で言葉の壁を少しずつ乗り越えました。そして、現地で受けたベトナム語のレッスンで簡単な会話ができるまでになりました。様々な障がいに合わせた遊び、食事介助、算数や読み書きを教えたり、一緒に絵を描いたりして、子どもたちと仲良くなりました。

海外ボランティアで視野が広がったのはもちろん、言葉よりもっと大切なものが身についたと思います。



海外インターンシップ

樽井 彰吾

畿央大学 健康科学部
人間環境デザイン学科4回生

2014年2月28日から3月22日まで、シドニーでホームステイしながら動物施設での海外インターンシップを経験しました。

実習先は、飼い主がいらない、拾われてきた、病気にかかってしまった、危険だ…などの様々な理由で犬や猫が集められた施設でした。気に入った犬がいいたら新しい飼い主に引き渡す役割もあり、小屋の壁には「Take me home」私を家に連れて帰って」などの英語が書かれています。

また、人を噛んでしまった犬が飼い主と別れる現場から、その犬の「安楽死」に立会い、とても動揺してしまいました。シドニーに来たばかりの頃は言葉の壁で泣いたこともありましたが、一生懸命に動物の世話をするうちに、英語も話せるようになり、現地の人と一緒に命について考えたりして、人の優しさに感激しました。新しい飼い主が見つかった時は涙が出るほど嬉しかったです。

私は、海外インターンシップで全てにおいて変わったと胸を張って言えます。またいつの日か必ずオーストラリアを訪れこちらの家族に会い、またボランティアでこの職場を訪れ、力になりたいと思っています。

海外から見た畿央大学

— アメリカ在外研究経験談 —

私は、2012年9月から2013年8月までの1年間、畿央大学の在外研究員として、アメリカノースカロライナ州のNorth Carolina Research Campus, Appalachian State University, Human Performance Laboratoryに留学し、ヒトにおける栄養と運動と免疫機能に関する研究に参加しました。

渡米は初めてでしたし、もちろん海外での生活、家族の同行、英語でのコミュニケーションなど、生活すべてが初めての経験で、当初は研究でも、私生活でも苦勞の連続でした。研究面では研究ミーティングのやり方、そこでのITの使いこなし方、研究システムや機材の使い方、時間の使い方など様々な場面で新しい学びがありました。プライベートでは、スーパーでの買い物や車の乗り方、電気や水道の契約や支払い方、子供の学校のイベント参加やバースデーパーティへの招待など、どれをとっても初めての経験でした。経験談を語り始めると、取まらなくなりますが、その中で子供の学校教育について、少しだけ紹介させていただきます。

子供たちは自宅近くの現地校に通いました。アメリカでは9月入学の6月終了で、7月、8月は夏休みになります。日本でいう年長から小学5年生までが小学生で、6年生からは中学生になります。まず初めに住居地域の教育委員会にアポを取り、出向き、手続きを行います。学校は学区制ですので、住む地域によって通う学校が決まっています。学校をリンク付けているウェブサイトにありますので、インターネッ



Classroom



ムービーナイト



参観



End of year party

畿央大学 健康科学部
理学療法学科 教授

今北 英高

トや留学先の先生から情報をもらい、学校を決めます(行きたい学校のある学区に住宅を決めるのが賢明かもしれません)。教育委員会にて手続きを行うと、子供たちは学校指定の予防接種を受けることが条件で入学を許可されます。その予防接種ですが、1度に5本ほど注射をされますので、ご注意ください!! 子供も予防接種が嫌いになりますし、料金もバカになりません。その手続きが完了すると現地校に出向き、入学手続きやスクールのバスの手続きをします。私の地域では徒歩通学はなく、全校生徒がスクールバスもしくは家族の送り迎えで登下校します。学校では、たくさんイベントがあります。2ヶ月に1度「ムービーナイト」というイベントがあり、下校した後に子供たちがパジャマに

ESL class

(英語を母国語としない人のための英語教育クラス)



実験

着替えて、寝袋持参で午後6時ごろ再度登校して、体育館で寝ころびながらの映画鑑賞会が開かれました。また、「スケートナイト」では、近くのローラースケート場を貸し切って、子供たちが楽しくローラースケートをしました。下の子供は当初、転んでばかりでしたが、帰国前には楽しく乗れるようになっていました。私も30年以上ぶりにスケート靴を履き、フラフラしながらも童心に返りました。その他にも「ピクニックパレード」といってピクニック気分で家族も参加しての屋外ランチ活動や運動会にあたる「フィールドトリップ」、もちろん一般的な授業参観などもありました。そこでは担任の先生や他のスタッフたちが楽しそうに授業や活動に参加し、場合によっては歌いながら、踊りながら、授業を展開しており、楽しみながらやることの重要性を認識させられました。また、コンピュータを使う授業がたくさんあって、子供たちも、自宅のパソコンで学校のウェブサイトを観たり、ゲーム感覚で問題を解いたり、メールが送られてきたりと、活用していることに驚きました。

一方、畿央大学でも2013年度には多数の開学10周年記念イベントが行われていました。この10年間、毎年のように進化し続けています。その根底には、本学の建学の精神である、「徳をのぼす」「知をみがく」「美をつくる」があり、学長先生をはじめ、教員、職員、学生が相互に学び合い、高め合う気持ちや行動があるからだと思っています。その成果もあって、2013年度には看護師、管理栄養士、理学療法士、

助産師国家試験においては、すべて100%という偉業を成し遂げました。奈良の地域に根ざした地域連携活動も継続的に行われており、本当に素晴らしい大学だと自負しております。留学中の経験から言いますと、同僚や研究仲間に関畿央大学のウェブサイトにあったの? URLを教えてください。と本学に興味をもたれた研究者もたくさんいました。その時に「英語のウェブサイトの特徴を説明しました。その時に、世界で紹介できる英語のウェブサイトのあれば良かった、と思ったことがあります。

海外から国際的な視点で畿央大学を見てみると、産声をあげてから10年ちよつとですので、まだまだこれからという感じかもしれません。しかし、この10年間の本学の成長は、素晴らしいものであると思いますし、今後の活動で、日本や世界にも認知される大学になれると思います。また、本学の教員も多数登録されていますが、海外の研究者との交流で、Research Gateというウェブサイトで、毎週自分のページに訪問してくれた人数と国が検索でき、いろいろな国の研究者がページを見ているのが確認できます。現在ではネットワーク環境が進んでいるため、このように世界を身近に感じることができ、世界中の研究者やその研究活動を容易に見聞きたり、発信することもできるので、活用することも大切だと思います。ただ、このような環境を活用する以前に、大学教員として、真摯に研究活動に取り組まなければなりませんし、その研究活動では、学部学科を超えたみなさんとのネットワークを構築すること、より広く、深い視点を持った畿央大学ならではの質を高める研究活動ができると考えております。

最後に、今まで本学の発展に寄与してくださった皆様に深く感謝するとともに、教育、研究活動において、さらに目覚ましい発展ができるよう、私自身精進したいと思います。

大学・病院間連携による リハビリテーションの実現

～同期生の畿央大学とともに～

西大和リハビリテーション病院 院長
鍋島 祥男 さん



当院は、畿央大学の開学とは同時期に開院し、近隣の病院ということもあり、理学療法学科、看護医療学科の学生さんには臨床実習において、回復期、維持期のリハビリテーション病院での患者様への対応等を学んでいただいています。当院の職員も実習で学生指導をすることにより自分の仕事を見直す良い機会となり、病院業務の改善にも役立っており、大変喜んでます。

また畿央大学には、大学院生として当院から毎年数名の理学療法士職員を受け入れてご指導をいただき、病院での臨床研究の発展に大きく貢献しています。特に最新のリハ治療、電気刺激や磁気刺激の臨床応用による

ニューロリハビリテーションの実践研究が、患者様の治療にも貢献し、学会発表も多く、病院の高い評価にも繋がっており大変感謝しています。

当院のパーキンソン外来（パーキンソン患者さんに対する外来でのリハビリ）も畿央大学の先生のご指導をいただき、また学生さんにもお手伝いをいただき効果を上げています。この外来の患者様や当院を退院された方には、畿央大学での「Kio元気塾」という運動の場を提供していただき、地域の方々の身体機能の維持改善に役立っています。

畿央大学が今後ますます発展され、当院との連携がますます強固になりますことを心から願っています。



種を育てるように 大切に幼児期の 体験を育てる

谷村 百合恵 さん

畿央大学付属幼稚園
さくら組園児
谷村 響くん保護者



とうとう最終学年になりました。幼稚園では、家庭で出来ない事を経験させていただいています。特に季節の行事は、子どもが楽しんで覚えてきます。年少のアサガオ、年中でひまわり、年長で野菜を植えました。アサガオやひまわりは種を採取し、次の年にも植えました。また、近所の方や祖父母らに贈りました。受けとられた方からはお礼とともに植物の成長過程も教えていただき、息子も嬉しそうです。子どもが成長しても、ずっと種を採り植え続けていこうと思います。いつか、『幼稚園のときから毎年植え続けている花だよ』と伝える日が来るのを夢見て毎日、子どもと朝夕に水やりをしています。

幼児期に培ったことは、人間形成に大きく影響します。先日、園長先生は「幼児期の躾は、とても大事」と仰いました。それを肝に銘じ、挨拶の出来る子、ありがとうの言える子、そして畿央大学付属幼稚園の出身であることを胸を張って言える子に育てていきたいです。



支えて頂いた方々に 感謝

竹本 郁弥 さん

関西中央高等学校
2012年卒業
奈良交通株式会社 勤務



関西中央高等学校を卒業して、3年になります。部活動の野球に明け暮れ、文武両道とかけ離れた生活をしていた私にも、3年生になって、進路選択をしなければいけない時がきました。大学や専門学校で勉強したいこともなく、就職するにもやりたい仕事が見つかりませんでした。進路について何かと消極的で意欲が出ない私に声をかけて、相談に乗ってくださったのが、日頃から厳しく指導していただいている野球部の先生方でした。

経験豊富な先生方と話をしているうちに、やりたい仕事が見つかり、勉強が苦手な私に付きっきりで就職試験のための勉強を教えて下さいました。その甲斐もあり、希望する企業に無事就職でき、今もやりがいを感じて仕事に取り組んでいます。

多くの方々に支えられ、教育して頂いた3年間で学んだ「人との繋がり大切さ」と「受けた恩に報いること」は、私の人生において掛け替えのないものになっています。

おもてなしの心が 身に付きました

河野 星路奈 さん

畿央大学
健康科学部 健康栄養学科4回生



畿央大学では、授業はもちろん、地域住民の方の健康を支援する活動、コンビニ弁当のレシビ開発に携わるなど様々な経験をする事ができ、とても充実した日々を過ごしています。4回生になり、先輩から引き継いだ卒業研究に力を入れて取り組んでいます。今までも先生方と学生の距離が近いと感じていましたが、ゼミ担任をはじめ、先生方をより身近に感じ、畿央大学はアットホームな大学だと改めて実感しています。

また、部活動では「茶道部」に所属しており、毎年、学園祭や平城京跡で行われる天平祭でのお茶会（野点）にも参加させて頂いています。普段の練習で作法から茶道のころまで教えて頂いているので、着物を着せていただいていたお茶会で臨機応変の対応やおもてなしの気持ちを実践することは大きな学びがあり、とても貴重な経験となりました。

いま学べている環境や支えて下さる方々に感謝し、残りの学生生活を送りたいと思います。

私の先生

私の教え子

冬木学園では、豊かな知識や優れた技術を教えるだけではなく、心を通わせ、人としての生き方を伝えていく教育をめざしています。冬木学園各校で学んだ、学んでいる教え子と教員との交換メッセージをご紹介します。

村田 浩子 先生「畿央大学健康科学部人間環境デザイン学科 准教授」
ものづくりを楽しむ



岩岡 里子 さん
小児科医院勤務(医療事務)
桜井女子短期大学1995年卒業

私と村田先生との出会いは、今から20年も前になります。村田先生は今も昔もお変わりなく、とても優しく可愛らしい先生で、授業も丁寧に教えて頂き、実技も熱心に指導していただいたのを憶えています。私の専攻は服飾デザイン学科でしたので、色々な作品を作るのがすごく楽しかったです。当時、村田先生の担当される授業

で、子供服を作る機会がありました。私は、将来、女の子がほしいと思って、ピンクの花柄の可愛らしいワンピースを作り、子どもが生まれたら着せよう、と、ずっと楽しみにして、大切に保管していました。ところが実際に授かったのは男の子の双子でしたので、そのワンピースは残念ながら着せることは出来なかったのですが、今も大切に持っています。これからは先生に教えて頂いた「ものづくり」の楽しさを子どもたちに伝えていけるような生活を送りたいと思っています。冬木学園の更なる発展と、先生方の益々のご健康とご多幸をお祈り申し上げます。

Comment

岩岡さんのお元気な様子、うれしく思います。岩岡さんを「里子ちゃん」と呼び、聡明で努力家でチャーム、子ども服の授業で作ったかわいいワンピースのことも覚えてますよ。そして短大の30周年記念ファッションショーでは透ける素材を使用したスカートにボリュームをもたせた素敵なウェディングドレスをデザイン制作し披露しましたね。夏休み返上で頑張っていました。とても懐かしい思い出です。子育てに余裕が出てきたら、また一緒に「ものづくり」しましょうね。



峯松 亮 先生「畿央大学健康科学部理学療法学科 教授」
頼もしい人生の先輩



西尾 悠 さん
大植会 葛城病院勤務
畿央大学 健康科学部
理学療法学科2012卒業

峯松先生にはゼミでお世話になりました。先生は少し無愛想な印象があり、ゼミに入るまでは大量の文献が溢れる研究室に行くこともありませんでした。

でも、実際はとてもフレンドリーで、無関心なそぶりを見せながらも「お前らしいてるかー」と凄く気にかけてくれたり、標本作りに没頭したり、時には焼肉やカラオケに行ってはしゃぎました。「座れ」と言われても座る場所のない部屋にも慣れま

した(笑)。卒業研究に明け暮れた夏休みは大変でしたが、笑いの絶えなかった最高の思い出です。社会人になってほとんどお目にかかる機会がありませんでしたが、最近今後の自分の在り方について悩み焦りを感じていた時「人生に締め切りはないんやから焦らずマイペースにいきな」と先生らしい言葉を頂きました。今私にできることを精一杯やろうと仕切り直すことができ、やはり最後に頼れる人は峯松先生だと改めて感じました。

まだまだ未熟で躓くこと、悩むことも多いかと思いますがこれからもよろしく願います。また5期ゼミ生で焼肉大会(カラオケ付き)しましょうね!!

Comment

西尾さんは2010年度のゼミ生です。僕のゼミを希望した理由を聞いた時、「骨の研究をしたいから」と即座に、そして具体的に返答したことを覚えています。実際、研究に対しては労を惜みず、熱心かつまじめに取り組んでいました。また、彼女はゼミのリーダー的存在であり、姉御肌ぶりを遺憾なく発揮してくれました。現在、理学療法士として忙しくしている毎日ですが、相手のことを親身に考えられる彼女だからこそ、苦労や悩みはつきないと思います。しかし、持ち前の明るさと行動力、向上心によってさらに成長していけると信じています。



倉窪 啓子 先生「教採・公務員対策室(旧教職支援センター)」
理想の保育士



中田 春佳 さん
大和郡山市公立保育園勤務
畿央大学 教育学部
現代教育学科2014卒業

私は2014年の春に畿央大学を卒業し、現在は和郡山市公立保育園で長年の夢であった保育士として働いています。私が倉窪先生と出会ったのは、4回生になったばかりの春でした。教職支援センターに倉窪先生が赴任されて、公立の幼稚園、保育所をめざす私達のサポートをしてくださるようになりました。

就職試験では、試験の情報を色々調べてくださったたり、実技や面接練習に私が納得するまで何時間でも付き合ってくくださったり、時には息抜きにたわいない話もしながら、なかなか自信が持てない私を何度も励ましてくださったなど、本当にたくさん支えていただきました。どんな時も明るく笑顔で学生のために尽力し、喜怒哀楽を共に感じてくださる倉窪先生は私にとって、信頼する大好きな先生であり、尊敬する理想の保育士であり、何でも話せる母のような存在です。先生に出会えて本当によかったです。倉窪先生のような保育士をめざしてこれからも精進して行きたいと思っています。

Comment

中田さんの笑顔は最高に素敵で、周りも笑顔してくれました。公立幼保を目指す5期生はチームワークよく、互いに励まし合いながら長期に亘る採用試験の勉強に打ち込みました。その中心にいた一人が中田さんで、みんなの精神面へのサポートにも心配りができる人でした。努力が実り、保育士の夢がかなった時、共に味わった感動は熱く心に残っています。温かい人柄で、子どもたちや保護者の方からも信頼される保育士として頑張ってくださいね。



土橋 一輝 先生「関西中央高等学校 3年4組担任」
人気者のお兄さん



射場 真子 さん
関西中央高等学校
表現・情報コース3年4組 在籍

土橋先生との出会いは、私が2年生のときに新しく我が校に赴任され、私のクラスの担任をして頂いたときです。スタンダードコースから私の所属する表現・情報コースに転コースしてきた二人の男子生徒と同じように、緊張の面持ちで教壇に立たれていたことをよく憶えています。

一年たった今では、私のクラスの担任と

表現・情報コースのコース長も務めておられます。

毎日お忙しそうですし、私のクラスの授業の担当もないため、残念ながら、たくさんお話しすることはできませんが、それでもクラスの状況や雰囲気をよく把握してくださり、相談にもよく乗ってくくださる優しい先生です。いつも笑顔で、真剣に私たちと接してくださいます。先生は、私のクラス以外の生徒からもとても人気があります。それは、先生のはつらつとした雰囲気と年齢の少し離れた兄のような話しやすさが人気の理由なのだと思います。これからも、ご指導よろしく願います。

Comment

射場さんは高校に入学して、様々な場面で活躍してくれています。オープンスクール、蘭桜祭(文化祭)、表現・情報コースの学年末公演会など数え切れません。それらの活動を通して彼女はとても成長しました。見た目と違ってとても負けず嫌いで、勉強だけでなく学校生活においても丁寧に取り組んでくれます。また、任されたことはやり遂げるまで諦めません。今の気持ちを忘れず夢に向かって進んで行って欲しいと思います。



畿央大学

18・19日(土・日) 大学入試センター試験
22日(水) 一般入試前期A日程
23日(木) 一般入試前期B日程
26日(日) 一般入試前期C日程



一般入試

1日(土) 畿央大学公開講座
2日(日) 運動器リハビリテーションセミナー実践編
16日(日) プレ・エントランスセミナー
19日(水) 一般入試中期日程
22・23日(土・日) ニューロリハビリテーションセミナー研究編



畿央大学公開講座

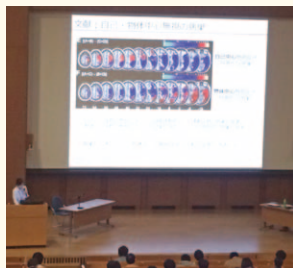
1・2日(土・日) 人間環境デザイン学科「卒業研究作品展」
10日(月) 一般入試後期日程
18日(火) 卒業式・卒業パーティー
28日(金) 新入生フレイスメントテスト・キャンパス歓迎会
30日(日) オープンキャンパス



卒業式

4月

3日(木) 入学式
7・8日(月・火) 新入生宿泊研修
13日(日) ニューロリハビリテーションフォーラム
27日(日) オープンキャンパス



ニューロリハビリテーションフォーラム

5月

18日(日) 畿校会(同窓会)総会
29日(木) P棟新築R棟増築工事竣工式



P棟新築R棟増築工事竣工式

6月

8日(日) オープンキャンパス
10日(日) 宇陀市との包括連携協定調印式
14・15日(土・日) ニューロリハビリテーションセミナー基礎編
21日(土) FEPホール企画「ファミリーコンサート」
22日(日) 運動器リハビリテーションセミナー基礎編



ファミリーコンサート

関西中央高等学校

7日(火) 始業式・壮行会
15日(水) 震災ホームルーム
22日(水) 人権教育映画鑑賞



人権教育映画鑑賞

6日(木)～7日(金) 推薦一般入学試験(専願・併願)
22日(土) 表現 情報コース学年末発表公演
28日(金) 蘭友会(同窓会)入会式送別式



表現・情報コース学年末発表公演

1日(土) 第48回卒業証書授与式
22日(土) 入学説明会



卒業証書授与式

9日(水) 第51回入学式
10日(木) 新入生歓迎会
18日(金) 春季校外学習
18日(金)～19日(土) フレッシュマントレーニングキャンプ(1年)



フレッシュマントレーニングキャンプ

20日(日) 蘭友会(同窓会)総会
22日(火) 台湾建台高級中学校(学校間交流)

2日(金) 新体力テスト
7日(水) 部活動激励会
21日(水) 創立記念日
23日(金) 校内朗読コンテスト
26日(月)～30日(金) 校内合宿教育2年



新体力テスト
校内合宿教育2年

2日(月)～6日(金) 校内合宿教育2年
19日(木) 表現情報コース校外授業(3年)
23日(月)～26日(木) 校内合宿教育3年
26日(木) スポーツ大会



スポーツ大会

畿央大学
付属幼稚園

5日(日) 出初式
8日(水) 第3学期始業式
15日(水) 入園説明会
22日(水) オープンガーデン



学期始業式

3日(月) 豆まき



豆まき

1日(土) 生活発表会
7日(金) 参観日
15日(土) 卒園式
24日(月) 第3学期終業式



卒園式

8日(火) 第1学期始業式・進級式
12日(水) 第36回入園式
23日(水) 保育参観日
28日(月) 新入園児歓迎会



新入園児歓迎会

7日(水) 参観日・父母の会総会
13日(火) 防火映画鑑賞会
20日(火) オープンガーデン
22日(木) 春の遠足



春の遠足

2日(月) オープンガーデン
7日(土) 卒園児招待日
8日(日) 日曜参観日
12日(木) 園外保育(畿央大学)



プール開き



「平成26年度畿校会総会」を開催しました。

「畿校会きおうかい」は、**畿央大学・畿央大学短期大学部・桜井女子短期大学**の卒業生約1万人のための同窓会組織です



5 月18日(日)に「平成26年度畿校会総会」が開催されました。

総会に先立って、午前10時から「役員会」が行われ、22名の参加により今後の活動等について活発な意見交換がなされました。

「総会」は午前11時より、食堂棟地階で開催しました。今年の参加者は約110名。過去最多となりました！

明大輔会長の議事進行のもと、平成23年度から行われている同窓会補助の条件変更「桜井女子短期大学および助産学専攻科卒業生は8人以上16000円、それ以外は10人以上(20000円)から5名毎に枠を設け、最大30名(60000円)を補助すること」が議案のトピックスとなり、決算・予算はすべて承認されました。詳細はHPをご参照ください。

また総会終了後、集合写真を撮影し、記念として皆様にお持ち帰りいただきました!!
その後、食堂棟1階に場所を移して、「懇親会」を行いました。

各テーブルでは学科学年の枠を超えて、和気あいあいと近況や学生時代の思い出話に花が咲いている様子でした。毎年恒例のビンゴ大会の司会は、今年度の新任代表幹事さん5名が仲良く務めてくださり、豪華賞品の獲得に向けて「ビンゴ」が出るたびに歓声があがりました。

来年、平成27年度の畿校会総会は、2015(平成27)年5月17日(日)です。皆様のご参加お待ちしております。



10月18・19日(土・日)畿央祭 同窓会サロンのご案内

今年も畿央祭にあわせて、『同窓会サロン』を開設します！
先生方との再会の場として、また、お友達との待ち合わせ場所や憩いの場としてご利用ください。
サロンで受付していただくと、特典を用意しています！



昨年の同窓会サロンの様子

蘭友会総会を開催しました。

「蘭友会」は、**関西中央高等学校・桜井女子高等学校**の卒業生約9900人のための同窓会組織です。



4 月20日(日)に第48回蘭友会総会を関西中央高校メモリアルホールにて行いました。

今年は第7回卒業生が還暦を迎えられると言うことでお知らせを送りました。同じく、第39回に関西中央高等学校を卒業された方々にもご案内させていただきました。

今回は第7回卒業生の方々が多数ご参加してくださいました。遠くは長崎県からご参加いただき、また当時の恩師の先生方にもご出席いただきました。遠方から来てくださったこと、本当にありがたく存じます。また、今回もバトン部顧問の先生のご協力で、バトン部OGに声をかけいただき、第22回〜第48回卒業生の多数の方々が集まってくれました。

第一部で蘭友会総会で25年度の会計報告、平成26年度の予算案読み上げ等の審議も無事終わりました。今年は役員改選の年でもあり新しいメンバーを迎えて蘭友会発展のために活動を行っていきたいと思います。ご支援よろしくお願ひします。

総会終了後のアトラクションでは、地域でボランティア活動をされている「カクテル」のみんなに演奏をしていただき、みなさん一緒に歌って楽しんでいただきました。

第二部は、カトレア食堂にて懇親会を行いました。懇親会では、ビンゴゲーム等々で楽しい時間を過ごしました。還暦の方々は、アルバムを見ながら懐かしい思い出話に花が咲いていたようです。

これからは、いろんな形での蘭友会の集まりになれば嬉しいです。総会にあわせて、部活動やクラス単位でも集まっていたりなどして、母校にお帰りをいただきますと幸いです。



来年の蘭友会総会は、平成27年4月19日(日)午前10時から関西中央高等学校メモリアルホールで行います。皆様の多数のご参加お待ちしております。

今春ご退職された方々をご紹介します。お世話になりました。

■ 畿央大学		
健康科学部		
看護医療学科		
教授	中田	智子
教授	舩瀬	孝子
准教授	稲佐	郁恵
健康栄養学科		
講師	喜多	雅子
教育学部		
現代教育学科		
准教授	池田	雅代
准教授	廣瀬	よし子
講師	富島	雅子
大学事務局		
学生支援センター		
	三枝	成夫
キャリアセンター		
	川本	恵
法人事務局		
企画部		
	石橋	裕之
	山本	裕健
総務部		
	舞田	美和
情報センター		
	菅原	裕
情報センター		
	小西	正見
■ 関西中央高等学校		
教頭		
	冬木	隆治
常勤講師		
	土門	崇人
常勤講師		
	中本	智啓
常勤講師		
	竹内	淳
高校事務局		
企画広報部		
	藤田	和嗣
■ 畿央大学付属幼稚園		
職員		
	大宮	雅美

2015年度 畿央大学入学試験概要

試験区分		試験日	合格発表日
AO入試	1次選考	9月21日(日)	9月27日(土)
	2次選考	10月12日(日)	10月18日(土)
公募推薦入試	A 日 程	11月 8日(土)	11月18日(火)
	B 日 程	11月 9日(日)	
	C 日 程	11月16日(日)	11月22日(土)
一般入試	前期A日程	1月21日(水)	2月 2日(月)
	前期B日程	1月22日(木)	
	前期C日程	1月25日(日)	
	中期日程	2月19日(木)	2月25日(水)
	後期日程	3月10日(火)	3月14日(土)
社会人入試		11月 2日(日)	11月 8日(土)
3年次編入学	前期日程	10月12日(日)	10月18日(土)
	後期日程	2月 8日(日)	2月14日(土)

※入学試験成績優秀者には奨学金制度があります。詳しくはお問い合わせください。

2015年度 大学院健康科学研究科入学試験概要

募集人員		(人)		入学試験日程		
課程(修業年限)	定員	試験区分		試験区分	試験日	合格発表日
		1期	2期	1 期	9月21日(日)	9月27日(土)
修 士 課 程(2年)	20	15	5	2 期	2月 8日(日)	2月14日(土)
博士後期課程(3年)	5	3	2			

2015年度 大学院教育学研究科入学試験概要

募集人員		(人)		入学試験日程		
課程(修業年限)	定員	試験区分		試験区分	試験日	合格発表日
		1期	2期	1 期	9月21日(日)	9月27日(土)
修 士 課 程(2年)	10	7	3	2 期	2月 8日(日)	2月14日(土)

2015年度 助産学専攻科入学試験概要

募集人員		(人)		入学試験日程		
専攻科(修業年限)	定員	試験区分		試験区分	試験日	合格発表日
		推薦	一般	推 薦	10月12日(日)	10月18日(土)
助 産 学(1年)	10	6	4	一 般	2月 8日(日)	2月14日(土)

OPEN CAMPUS

2014

8/16㊥ 8/17㊤ 9/14㊤

10/5㊤ 10/18㊥ 10/19㊤ 11/23㊤

9/14㊤・11/23㊤は入試対策講座開催 10/18㊥・19㊤は畿央祭も同時開催!!

開催中

畿央大学2014年度入試結果について

2014年度の私立大学入試は、引き続き理系学科に人気が集まりました。一方で資格系の学科の中には昨年の志願者数を下回る系統もあり、資格志向に少し変化が見られました。畿央大学では公募推薦入試で志願者が増えたものの、一般入試以降は志願者が大きく減少する学科もあり、全体では6年ぶりの減少となりました。

2014年度入試では看護医療学科以外の4学科で定員増が実施されたため、公募推薦入試では志願者が増えました。中でも健康栄養学科と現代教育学科では、13～14%の増加となっています。しかしこの2学科と人間環境デザイン学科では合格者数の増加の方が割合が大きかったため、結果として実質倍率はダウンしました。逆に定員の増えていない看護医療学科の志願者数は前年並みでしたが、合格者数がしぼりこまれたため、倍率はむしろアップしています。小幅な志願者増となった理学療法学科も、定員増の割には合格者数がしぼられたために、少し倍率がアップしました。

一般入試では資格系学部、学科の一部に減少傾向が見られました。また看護系、教育系では新、増設大学が多かったために志願者が分散したと思われる、畿央大学の前期日程では、看護医療学科と現代教育学科で2割以上の大幅な減少となりました。他の3学科についても昨年並みか小幅な増加にとどまったため、結果として全体の志願者数は前年を約8%下回りました。私大入試は全体としてやや易化したために、中期日程では志願者の減少が顕著となり、志願者数は昨年比72.8%に、後期日程ではさらに65.1%までダウンしました。

大学院・助産学専攻科の2014年度入試結果について

社会人の入学に配慮した大学院健康科学研究科のニーズは高く、修士課程では定員を上回る21名の入学者がありました。本学卒業生を含む社会人の出願が多く、また分野も多岐にわたって優秀な入学者をむかえることができました。一方、博士後期課程については残念ながら2名の入学者にとどまり、定員を確保することができませんでした。

昨年の10月に設置が認められ、初めての募集となった教育学研究科には、10名の定員に対して4名の入学者がありました。教育現場の様々な課題の解決をめざす研究科として現職教員などから期待が集まっています。さらに現在、専修免許課程の認定を申請中で、2年目以降の募集に期待が持てそうです。

助産学専攻科については3年目の募集となりましたが、今年は内部生の希望者が少なかったために、入学者は7名と昨年の10名を下回りました。ただし助産師の社会的なニーズは非常に高く、また今後さらに多くの大卒の看護師が生まれる中で、1年で助産師の資格取得が可能な助産学専攻科の人気は高くなることが予想されます。

2015年度入試が動き出しました！

2015年度入試に向けた取り組みがスタートしました。3月30日を皮切りにオープンキャンパスはすでに4回にわたって実施され、昨年と変わらない多くの受験生を集めています。2015年度は新課程入試ということもあり受験生の動向が気になるところですが、順調な船出となりました。今年も医療、看護系などで多くの新設が予定されており、厳しい状況は続きそうですが、さらに畿央大学の良さをアピールしていく予定です。

●関西中央高等学校入試概要

課 程	全日制(普通科)(共学)	○表現・情報コース :国語、英語、数学
募 集 人 員	特別進学コース——(推薦)(一般専願・一般併願) 60名 (畿央大学高大連携特別推薦制度有) 表現・情報コース——(推薦)(一般専願・一般併願) 140名 スタンダードコース(推薦)(一般専願・一般併願) *特別進学コースを志願する者は、回し合格があります。 【特別部活動】 *野球、ソフトテニス、剣道、バスケットボール(男子)、バレーボール(女子)、新体操(女子)の6部を「特別部活動」として、強化を図ります。	○スタンダードコース:国語、英語、数学

受 験 料	15,000円
出 願 期 間	推薦および一般専願平成27年1月19日(月) 一般併願 平成27年1月20日(火)～22日(木) いずれも9:00～16:00(本校窓口)受付時に受験票を交付します。

試 験 日	平成27年2月6日(金) 一般入試(専願・併願)の学力試験 平成27年2月7日(土) 一般入試(専願)の面接試験 推薦入試
-------	---

試 験 内 容	(1)推薦入試(作文は600字程度) ○特別進学コース :作文、面接 ○表現・情報コース :作文、面接 ○スタンダードコース:作文、面接 (2)一般入試(専願は面接試験付加) ○特別進学コース :国語、英語、数学、社会、理科
---------	---

●畿央大学付属幼稚園募集要項

募集人員	3年保育(3歳児 満3歳児を含む)60名 1年保育(5歳児)若干名 2年保育(4歳児)若干名 4年保育(2歳児)若干名
受付期日	平成26年7月1日(火) 午前8時30分より
出願方法	所定の入園願書に選考料3,000円を添えて提出してください。
入園許可	面接の上、入園許可を通知します。なお、面接の日時は願書受付後通知します。

Kioオープンガーデン

付属幼稚園では園の紹介と子育て支援を目的に、Kioオープンガーデンを実施しています。就園前のお子様と一緒にお気軽にご参加ください。詳細については、直接園にお問い合わせください。

8月 2日(土)	体育の先生と水遊びを楽しみましょう。
8月22日(金)	みんなと一緒に水遊びを楽しみましょう。
9月 9日(火)	園庭で遊びましょう。
10月21日(木)	歩いて散歩に出かけましょう。
11月 7日(金)	幼稚園の先生と一緒に遊びましょう。
12月 1日(月)	子ども成長・造形展を楽しみましょう。
1月22日(木)	通園バスに乗って出かけよう。

※8月2日、8月22日はプール遊びです。水着・水泳帽・タオルを持参してください。雨天時はホールで遊びます。

預かり保育

月～金曜日の午後6時まで「預かり保育」を行い、保護者の子育て支援を行います。夏期休業中も特別預かり保育を実施しています。



私学の経営状態は分かりやすく社会に公開することが求められています。本学園では毎年ホームページで財務諸表を公開していますが、今号の広報誌「カトレア」では平成25年度決算の状況について報告をさせて頂きます。

平成25年度も収支状況は順調に推移

平成25年度の冬木学園の業務及び財産の状況について監事監査を受けた上で、平成26年5月28日の理事会において、平成25年度事業報告と収支決算が審議承認され、同日、評議員会に報告されました。

平成25年5月1日現在の学生・生徒総数は2,283人で前年度同日比15人減少したこと、大学の学費改訂で初年度納入額が減少したこともあって学費収入は若干減少しましたが、私学助成を主とする補助金が前年度より約35%（約150百万円）増加し、帰属収入額としては約5%（約170百万円）の増となりました。補助金の増加は、政府の補正予算による追加募集に積極的に応募し採択された結果が主で、平成26年度は一昨年度と同様、あるいはそれよりも厳しい状況になることが予想され、補助金の影響を受けず収支バランスを取る方策が求められています。

支出について見ると畿央大学の収容定員増に対する教職員の先行採用等により人件費が若干増、管理経費が若干減となつていますが、教育研究経費が16%増と目立ちます。これは高校旧講堂解体の工事費用等、一過性の経費支出が大部分の内容になつています。帰属収入から消費支出を引いた帰属収支差額が収入超過であることに変わりはありませんが、この講堂解体費用や人件費増加の影響を受けて前年度より42%の減となりました。

資産状況・財務状況も健全

貸借対照表は年度末時点の財産の構成状況を示す決算書ですが「資産の部」では前年度より約270百万円の増、「負債の部」の約60百万円の増と相殺して約210百万円、資産が増えている状況です。

学園の財務状況を示す指標をみると、人件費比率は49・9%で一昨年より1・7ポイント上昇していますが全国の私学

前年度平均の52・8%よりは低く、また自己資金比率や総負債比率などの学園の財務状況の健全さを示す数値は、私学平均よりも良い値となっています。

中長期計画の第二段階へ

学園中長期計画に則り、平成26年4月に畿央大学は入学定員を増やし実入学者数は534名、前年度より75名の増加となりました。また教育学研究科修士課程を立ち上げ4名の入学者を迎えました。

手数料

この多くは入学試験の検定料です。

寄付金

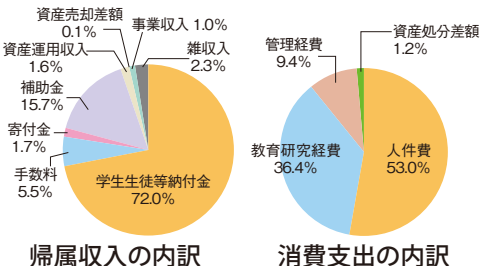
保護者の後援会による助成、科研費によって購入した図書・備品の現物寄付を含みます。

事業収入

大学の受託事業などです。

基本金組入額

学校法人がその活動に必要な資産を継続的に保持するために、帰属収入から基本金に組み入れる金額を示します。固定資産をあらわす1号基本金、奨学金などの3号基本金、常時保持すべき運転資金にあてる4号基本金等があります。



平成25年度 冬木学園消費収支計算書

収入の部 (単位：千円)			
科 目	平成25年度	平成24年度	
学生生徒等納付金	2,626,055	2,665,271	
手数料	200,173	215,694	
寄付金	60,576	41,551	
補助金	571,575	424,119	
資産運用収入	59,035	38,790	
資産売却差額	4,542	18,565	
事業収入	39,463	40,400	
雑収入	82,094	29,476	
帰 属 収 入 合 計	3,643,517	3,474,140	
基本金組入額 合 計	△ 691,912	△ 817,038	
消費収入の部 合 計	2,951,605	2,657,102	
支出の部			
科 目	平成25年度	平成24年度	
人件費	1,818,130	1,674,635	
教育研究経費	1,247,615	1,075,853	
管理経費	323,929	339,830	
資産処分差額	42,531	18,891	
消費支出の部 合 計	3,432,207	3,109,211	
当 年 度 消 費 支 出 超 過 額	480,601	452,109	
前年度繰越消費収入 超 過 額	2,607,116	3,059,225	
基本金取崩額	223,051	0	
翌年度繰越消費収入 超 過 額	2,349,565	2,607,116	
帰属収入－消費支出	211,310	364,929	
消費収入－消費支出	△ 480,601	△ 452,109	

学生生徒等納付金
大学及び高校、幼稚園の入学金や授業料、教育充実費等です。

補助金
大学に交付される国庫補助金と高校・幼稚園に県から交付される補助金がメインです。

資産運用収入
有価証券運用益及び預金利息等です。

雑収入
退職金財団からの交付金や科研費の間接経費等がここに計上されます。

人件費
教員や職員の給与、各種手当、社会保険料、退職金、役員報酬などです。

教育研究経費
授業・実習等の教育に係る経費、研究活動に係る経費です。奨学金もこれに含まれます。

管理経費
法人業務等の管理運営に必要な経費、また学生・生徒募集活動や募集広報の経費を示しています。

平成25年度 貸借対照表 (平成26年3月31日現在)

資産の部 (単位：千円)				
科 目	本年度末	前年度末	増 減	
土地	4,895,609	4,895,609	0	
建物	5,643,301	5,805,075	△ 161,774	
構築物	396,386	394,082	2,304	
教育研究用機器備品	790,280	732,767	57,513	
その他の機器備品	31,341	25,985	5,356	
図書	241,130	235,231	5,899	
車輛	4,069	0	4,069	
建設仮勘定	878,334	29,925	848,409	
その他の固定資産	1,975,198	2,322,668	△ 347,470	
固定資産計	14,855,652	14,441,344	414,307	
現金預金	4,673,398	4,784,484	△ 111,085	
その他の流動資産	1,487,080	1,522,369	△ 35,288	
流動資産計	6,160,479	6,306,853	△ 146,374	
資産の部合計	21,016,131	20,748,198	267,932	

負債の部			
退職給与引当金	250,064	244,680	5,383
長期未払金	45,371	99,961	△ 54,589
固定負債 計	295,436	344,642	△ 49,206
未払金	331,460	222,294	109,166
前受金	666,772	664,158	2,613
預り金	98,583	104,535	△ 5,951
流動負債 計	1,096,816	990,988	105,828
負債の部 合計	1,392,252	1,335,630	56,622

基本金の部			
第1号基本金	16,753,227	15,936,896	816,330
第2号基本金	152,000	500,000	△ 348,000
第3号基本金	146,086	145,556	530
第4号基本金	223,000	223,000	0
基本金の部 合計	17,274,313	16,805,452	468,860

消費収支差額の部			
翌年度繰越消費収入超過額	2,349,565	2,607,116	△ 257,550
消費収支差額の部 合計	2,349,565	2,607,116	△ 257,550
負債の部、基本金の部及び消費収支差額の部 合計	21,016,131	20,748,198	267,932

財務分析表 (平成25年度)

指 標	計算式	冬木学園		私学平均	望ましい傾向
		25年度	24年度		
人件費比率	人件費 / 帰属収入	49.9%	52.8%		低い値が良い
教育研究経費比率	教育研究経費 / 帰属収入	34.2%	31.2%		高い値が良い
管理経費比率	管理経費 / 帰属収入	8.9%	9.2%		低い値が良い
自己資金構成比率	自己資金 / 総資金	93.4%	87.2%		高い値が良い
負債比率	総負債 / 自己資金 ^{*1}	7.1%	14.7%		低い値が良い

^{*1} 自己資金＝基本金＋消費収支差額

冬木学園へのご支援のお願い

冬木学園では、教育・研究諸条件の整備及び基金の充実を目的とする募金へのご協力を広く皆様方をお願いいたしております。

本学園の取り組みをご理解いただき、格別のご支援を賜りますようお願いいたします。

◎ 寄付のお申込方法

法人事務局総務部担当：植村・竹本）
にお問い合わせて下さい。

TEL 0745-541602

E-mail soumu@kio.ac.jp

◎ 税額控除の適用について

平成24年度より本学園は、寄付税額控除制度の適用を受けることができます。学校法人として文部科学大臣より

証明されています。個人の方が支出した寄付金について、確定申告時に税額控除制度の適用を選択した場合、以下により算出された額が所得税額から控除されます。

（税額控除対象寄付金（※1）－2000円）
×40%＝控除対象額（※2）
※1 総所得額の40%まで
※2 所得税額の25%まで

予告 平成26年度
理学療法
特別講演会

2015年1月31日(土)
14:00~17:00

今年度は、畿央大学理学療法学科卒業生 中村潤二さん(1期生)、大住倫弘さん(3期生)から専門分野について講演していただきます。

詳細が決定次第
畿央大学HP等にてご案内いたします。



編集後記

畿央大学のP棟新築工事及びR棟増築工事が平成26年5月末に竣工しました。(表紙)
P棟に新設されたニューロリハビリテーション研究センターには、ガラス張りのオーブンラボが併設され、学生・大学院生や研究員等が交流できるスペースとなっています。またR棟には、新たな食堂ができ、カフェテリア方式のランチが楽しめます。
いよいよ後期からは、授業や実習でも使用されることとなり、最新の施設設備を利用したよりよい教育・研究を実践していきます。(M)

第6回やまとフォーラム—教育・文化・健康—を開催します。

学校法人冬木学園は地域の文化交流の要となり、その発展に貢献することをめざしています。このフォーラムでは、畿央大学をはじめ冬木学園各校の教員とともに、地域の実社会で活躍されている方たちを講師に招いて14の講座を開講いたします。

基調講演を含めてお一人様3講座にご参加いただけます。もちろん、参加費は無料です。

2014(平成26)年 **8月31日(日)**

開会/13:00(受付12:30~) 会場/畿央大学

- プログラム** ● ご挨拶 13:00 ~ 13:20
冬木 智子 理事長
山村 吉由 広陵町長
- 基調講演 13:20 ~ 14:20
西山 厚 氏
『江戸時代の大仏復興 ~公慶上人の生涯~』
- 公開講座Ⅰ 限目 14:40 ~ 15:40
- 公開講座Ⅱ 限目 16:00 ~ 17:00

※ Ⅰ限目に7講座、Ⅱ限目に6講座を開講します。
Ⅰ限目から、Ⅱ限目からの参加もできます。
(各講座の詳細はホームページをご覧ください。)

■お申込み方法

畿央大学ホームページのイベント情報「第6回やまとフォーラム」申し込みフォーム、もしくはハガキ、FAXで、一緒に参加される全員の方の①お名前(フリガナ)、②年齢、③受講講座番号(基調講演を含め3つまで)、代表者の④ご住所、⑤電話番号、⑥E-mailを明記の上、お申込みください。

■お申込み先

〒635-0832 奈良県北葛城郡広陵町馬見中4-2-2 冬木学園企画部 やまとフォーラム係
FAX: 0745-54-1600 E-mail: yamato@kio.ac.jp



▲西山 厚(にしやま あつし)氏
帝塚山大学教授、前奈良国立博物館学芸部長
奈良と仏教をメインテーマとして、奈良国立博物館で「女性と仏教」など数々の特別展を企画。